

令和 2 年度 事業報告書

社会福祉法人八尾市社会福祉協議会

令和2年度 事業報告（総括）

I 事業状況

本会は、地域住民、ボランティア、社会福祉法人等の福祉施設、福祉関係団体等とともに、人々がさまざまな生活課題を抱えながらも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、「地域共生社会」の実現に向け取り組んできました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の広がり、これまでの生活を一変させるものでした。経済面では、緊急事態宣言に伴う外出自粛措置や長引く営業自粛や時短要請などで、休業等により収入が減少し生活資金が不足したり、住まいを失ったりする事態も生じており、本会として困窮世帯への貸付や支援などに組織全体で取り組んできました。

また、日々の生活では、人と人が互いにふれあい、交流する機会を減らすことが求められています。このため地域福祉活動やボランティア活動は休止や延期等活動自粛を余儀なくされ、閉じこもりによる高齢者の虚弱化の進行、社会的孤立の深刻さ等が増しています。一方で、こうした状況は、誰かとつながっていること、誰かを支えたり支えられたりしていることの大切さを改めて認識するとともに、コロナ感染症の影響による外出自粛中でもつながりを途切れさせない、新しい生活様式に適した活動が求められた年でもありました。

この様な中、令和2年度の重点取り組みでは、地域福祉を担う中核的な団体として、特に外出自粛期間を含めた見守り活動の新たな展開では、関係団体とのネットワークを活かした見守り活動を行いました。また、成年後見制度の利用促進では、関係機関・団体等によるネットワークを構築し、専門的な視点を取り入れた運営を行いました。さらには、子育て家庭への支援として「おひさまこども園」に地域子育てつながりセンターを設置し、地域の子育て家庭に対する支援の取り組みを推進してまいりました。最後に、本会の長期的な活動方針を示すべく、第4次地域福祉活動計画に取り組んでおり、令和3年9月の策定をめざしています。

以下、令和2年度の事業計画において掲げた5つの基本目標に基づき、次のとおり取り組みを行いました。

基本目標 1 みんなが地域で安心して暮らすことができるように

コロナ感染症の拡大に伴い、二度の緊急事態宣言により、これまでの地区福祉委員会活動や小地域ネットワーク活動、地域イベントなどが中止となりました。本市でも地域ごとの「ふれあい喫茶」や「いきいきサロン」などの地域ごとの集まりができなくなったため、特に高齢者や障がい者等が孤立や不安を抱えないように、地域に密着したネットワークを活用し、声掛けや安否確認を行いました。具体的には、高齢クラブ会員による電話や玄関先での声かけ活動、民生委員児童委員によるハガキを使ったアンケート活動など、直接接触することを避ける取り組みを行いました。

春の緊急事態宣言の解除後は、一人暮らし高齢者を中心に民生委員児童委員が個別に訪問し、安否や困りごとを聞きとり対応しました。また、コミュニティワーカーとして、すべての地区福祉委員会に対して感染予防の徹底と地域活動の方針について聞き取りを行い、他地区での取組事例の紹介などを通じて、見直しや工夫を凝らした活動について協議しました。

特に、この間の見守り活動については、大阪府の交付金（外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業）を積極的に提案し活用したところです。

また、この他のイベントや研修会活動では、地区福祉委員会や給食ボランティア活動をはじめ、ひとり暮らし老人の会連絡会、介護者（家族）の会の研修、社会を明るくする運動での学校園向け啓発活動等も中止となりましたが、それぞれの団体や会の活動を続けています。

次に、「生活福祉資金貸付事業」では、コロナ感染症に伴う経済活動の制限から、失業や減収に陥った方に「新型コロナ特例貸付」を設けて対応していますが、小口・総合（延長・再申請を含む）を併せて申請件数は約9000件、貸付金額では25億円を超えており、多くの生活困窮者の支援につながっています。また、「生活困窮者自立支援事業」においては、コロナ対策の一つとして例年10件程度の住居確保給付金制度の要件を見直し、年間約800件の支援を行いました。さらに、相談件数としては特例貸付や住居確保給付金の申請の際に、相談等の支援を希望する世帯に対して支援プランの作成など個別の支援を行っています。

次に、高齢者・障がい者等の権利擁護の取り組みについては、日常生活における金銭管理を希望する方が増加しており、契約待ち状態の解消を図るとともに、成年後見制度における市民後見人の養成を行いました。また、国の「成年後見制度利用促進基本計画」に基づいて、本市における「地域連携ネットワーク」として弁護士や司法書士、社会福祉士の協力を得ながら市民向け相談会を実施するなど「中核機関」の設置に向けた準備に、市とともに取り組みました。

次に、おひさまこども園では、地域子育てつながりセンターを設置し、地域の子育て家庭に対する支援の取り組みを推進してまいりました。

基本目標 2 みんなが地域福祉活動に参加するために

コロナ感染症に対する予防方法や室内での体操など外出自粛期間中に必要な情報提供を行いました。また、日頃の地域活動に対する注意点などの周知を図ってきました。

生活支援コーディネーター配置事業では、モデル地区としての5小学校区で予定していた「支え合いの仕組みづくり」に関する説明会の開催はできませんでしたが、コロナ禍での新たな生活様式に適合した仕組みを地域とともに協議を重ねてきました。

同様に、シルバーリーダー養成講座や市民介護予防推進員（介護予防サポーター）事業も、開催できませんでしたが、事業内容の見直しを行い新たなメニューで事業の再開をめざします。

次に、ボランティアセンターでは、コロナ感染症の影響で多くのボランティア活動が中止となる中、感染リスクを伴わない活動スタイルについて検討しています。

基本目標 3 みんなが地域で安全に快適に暮らすことができるように

コロナ禍において、地域での講座活動やボランティア活動が困難なこともあり、例年の災害ボランティアリーダーの養成や災害時における障がい者理解・支援の啓発活動はほとんど実施できませんでした。

しかしながら、令和2年度の重点事業である市が実施する災害時要配慮者支援の取り組みについて、市と共に地域の関係者に対する協議や説明会に参加し災害時における共助の仕組みづくりに取り組みました。

また、災害ボランティアセンターにかかる取り組みとしては、直接、センター開設訓練はできませんでしたが、大阪府主催の災害派遣福祉チーム（DWAT）による「コロナ禍における防災訓練」にオブザーバーとして参加し、感染予防に配慮した対応について学びました。

基本目標 4 みんなの生きる権利を守り、心と体の健康づくりを進めるために

地域の中で、一人ひとりの人権が尊重され、福祉が身近なものとなるように、地区福祉委員会における人権研修の開催や権利擁護センターの周知、「障がい者ふれあい事業」の実施など開催件数は少なくなったものの取り組みました。

次に、献血推進協議会では、コロナ対策の影響で人が集まる機会が少なくなる中、献血の必要性を訴え商業施設（リノアス八尾）内の献血スペースをはじめ可能な場所でご協力いただきました。特に、コロナ禍で献血が予定の85%まで落ち込む事態となり、改めて献血推進に向けMOVIX八尾での幕間CMの上映をこれまでの夏期に加え冬期も行いました。また、新たに啓発マグネットシートを作成し、車両での啓発を行いました。

次に、老人福祉センターでは、高齢者の生きがい創りの一環として多様な同好会活動を展開し

ていますが、コロナ対策で休館を余儀なくされ、再開後も活動内容が制限されたものとなりました。引き続き、感染予防を徹底しながら可能な活動に取り組みます。

基本目標 5 地域福祉の推進を担う社協運営の充実

社会福祉協議会は地域福祉の推進を担う中核的な存在として位置付けられており、住民主体・住民参加による地域福祉の推進に取り組むにあたり、会員制度や共同募金運動の拡充に取り組み、財政基盤の強化・健全化に努めました。特に、共同募金活動では、コロナ禍だからこそ「つながりを絶やさない社会づくり」をテーマに感染予防に配慮しながら募金活動を行い、多くの協力を頂きました。

また、法人組織内の取り組みとして、働き方改革に伴い職員制度や給与、休暇等の見直しを行いました。

なお、社会福祉会館の指定管理者として、コロナ対策に取り組みました。会議室等の利用については、当初は貸し出し中止となりましたが、その後「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を策定し、利用人数や活動内容に制限を設けたうえで、利用いただくことができました。引き続き、感染対策を徹底して行いながら市民の福祉活動の拠点として運営してまいります。

1. 理事会・評議員会開催状況

(理事会)

開催日	場 所	内 容
令和2年 4月7日(火)	決議の省略 (書面による みなし決議)	(1) 常務理事の選定に関する件
6月10日(水)	決議の省略 (書面による みなし決議)	(1) 令和元年度事業報告及び会計決算の承認に関する件 (2) 社会福祉法人八尾市社会福祉協議会定款変更に関する件 (3) 令和2年度第1回評議員会の開催に関する件
12月22日(火)	決議の省略 (書面による みなし決議)	(1) 令和2年度第1号補正予算案に関する件 (2) 組織会員入会承認に関する件 (3) 働き方改革にかかる基本方針に関する件 (4) 社会福祉協議会70周年記念事業の実施に関する件 (5) 評議員の選任補充に伴う候補者の推薦に関する件 (6) 令和2年度第2回評議員会の開催に関する件
令和3年 3月10日(水)	社会福祉会館	(1) 本会規則改正に関する件 (2) 令和2年度第2号補正予算に関する件 (3) 令和3年度事業計画・予算に関する件 (4) 令和2年度第3回評議員会の開催に関する件 (5) 役員等賠償責任保険契約の内容の決議に関する件 (報告) ・会長、常務理事の職務執行状況報告 ・令和2年度職員採用について ・令和2年度人事院勧告に係る職員の期末手当について

(評議員会)

開催日	場 所	内 容
令和2年 6月23日(火)	決議の省略 (書面による みなし決議)	(1) 令和元年度事業報告及び会計決算の承認に関する件 (2) 社会福祉法人八尾市社会福祉協議会定款変更に関する件
令和3年 1月17日(日)	決議の省略 (書面による みなし決議)	(1) 令和2年度第1号補正予算案に関する件 (報告) ・働き方改革にかかる基本方針について ・社会福祉協議会70周年記念事業の実施について ・令和2年度職員採用について
3月25日(木)	社会福祉会館	(1) 令和2年度第2号補正予算に関する件 (2) 令和3年度事業計画・予算に関する件 (報告) ・会長・常務理事の職務執行状況について ・令和2年度職員採用について ・令和2年度人事院勧告に係る職員の期末手当について ・令和3年度働き方改革にかかる制度変更について

2. 委員会の開催状況

(1) 評議員選任・解任委員会

開催日	場 所	内 容
令和2年 12月25日(金)	書面によるみ なし決議	(1) 評議員の選任補充に伴う候補者の推薦に関する件

(2) 編集委員会

「やお社協だより」を年4回発行しています。事業計画や予算並びに事業報告・決算報告、本会の事業をはじめ地区福祉委員会の取り組みなどを広く市民に周知しています。

開催日	場 所	内 容
令和2年 6月18日(木)	社会福社会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の発行方針・掲載内容について ・社協だより第147号(7月20日号)について ・広告掲載について
8月6日(木)	社会福社会館	<ul style="list-style-type: none"> ・委員の委嘱について ・委員長を選出について ・社協だより第148号(9月20日号)について ・広告掲載について
11月16日(月)	社会福社会館	<ul style="list-style-type: none"> ・社協だより第149号(12月20日号)について ・広告掲載について
令和3年 2月12日(金)	社会福社会館	<ul style="list-style-type: none"> ・社協だより第150号(3月20日号)について ・広告掲載について ・今年度の振り返り

(3) 第4次八尾市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会

日時	場所	内 容
令和2年 9月7日(月)	社会福社会館	<ul style="list-style-type: none"> (1) 委員長、副委員長の選出について (2) 第4次八尾市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定について <ul style="list-style-type: none"> ・計画策定の組織体制について ・計画策定スケジュールについて ・第3次八尾市地域福祉活動計画の進捗状況について ・第4次八尾市地域福祉計画策定に伴うアンケート結果の分析・考察について
令和2年 12月3日(木)	書面による 審議	<ul style="list-style-type: none"> (1) 第4次八尾市社会福祉協議会地域福祉活動計画骨子(案)について (報告) ・ワークショップの取り組みについて

3. 社協PR活動

本会の事業を広く市民に周知するために、地域で開催される行事や出前講座等に参加し、社協活動のPRに努めております。令和2年度はコロナ対策のため、関係者のみに実施しました。

(1) 出前講座

市の生涯学習活動の一環として、社協として実施できる4つの出前講座を提供しております。

- ①社会福祉協議会ってなあに？
- ②老人福祉センター同好会活動ってなあに？
- ③権利擁護事業ってなあに？
- ④障がい者理解と介助の基本を身につけよう

*コロナ感染症により出前講座は中止となりました。

4. コロナ禍における見守り支援事業（新規事業）

大阪府の外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業交付金を活用し、外出の自粛要請、イベントの開催自粛要請等に伴い、地域住民のふれあいや“つながり”が一時的になくなることに関して、高齢者等が孤立や不安を抱えないように地域のネットワーク等を活用し、見守りや・安否確認等に取り組みました。

実施時期	事業名	内 容
4月27日 ～ 5月6日	①高齢クラブ による安心コ ール事業	<p>対象：高齢クラブ会員 約7,000人 121単位クラブ</p> <p>内容：</p> <p>1. 活動結果</p> <p>参加いただいた方 490人</p> <p>声掛けできた人 延べ14,388人</p> <p>2. 声掛け参加者からの主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「家族も含めて体調が悪い人がいた。私が代わって市役所や保健所に連絡をしたが、要領を得ない」との連絡があった。 (緊急対応) ⇒保健所等に社協から電話し、経過観察として様子を見守っていただくことになった。 ・期間中、会員全員に手作りマスクとお茶を届けた。 ・電話は出ないように言われているが、知人だったので出てくれた。 ・会員メンバーに脳トレ用のプリントを配布して、在宅生活を楽しめるように工夫。(会員45人 3種類のプリント 役員6人で配布)
5月上旬	②民生委員児童委員による 感染予防グッズ及び情報提供	<p>対象：一人暮らし高齢者約7,000人</p> <p>内容：民生委員活動のPRウェットティッシュ 市からの緊急事態宣言のチラシ 新型コロナ関連コールセンターのチラシ 在宅でできる健康体操パンフレット (河内音頭健康体操準備運動) 等の郵送</p> <p>意見：「この時期にもらえて嬉しいです」といったご連絡がありました。</p>

実施時期	事業名	内 容
6月～7月	③民生委員児童委員によるハガキアンケートの実施	<p>対象：一人暮らし高齢者約7,000人</p> <p>内容：困りごとなどの意見を回収した。</p> <p>実績：約3,800枚の回収</p> <p>うち、260件の「相談あり」に関して、それぞれ対応</p>
9月～10月	④民生委員児童委員による一人暮らし高齢者宅の戸別訪問	<p>対象：一人暮らし高齢者約7,000人</p> <p>内容：一人暮らし高齢者宅に戸別訪問</p> <p>「生活状況アンケート結果」の配布と地域活動再開のPRを行う。</p> <p>効果：地域に暮らす高齢者と民生委員さんとの関係性の構築</p> <p>担当民生委員さんへの「感謝の言葉」とともに、今後の活動の励みとなったこと</p>
3月	⑤特殊詐欺電話に対する啓発	<p>コロナ禍で在宅時間が増える中で、特殊詐欺への対応が課題となっていることから、特殊詐欺防止グッズ「撃退君」を高齢クラブ連合会や障がい者団体連合会、八尾市消費者連合会、地区福祉委員会、高齢者あんしんセンター等の相談事業所に配布依頼</p>

5. 地区福祉委員長連絡協議会

地域福祉の推進と本会・市との連携を行うための連絡会や研修会を開催しております。32の地区福祉委員長が一堂に会します。

開催日／会場	事業内容
令和2年 5月15日(金) (郵送対応)	<p style="text-align: center;">第1回 地区福祉委員長連絡協議会</p> 1. 依頼 (1) 地区人権研修による人権啓発の依頼について 八尾市人権啓発推進協議会の役員候補地区の推薦について 2. 案件 (1) 歳末募金地域福祉活動基盤整備特別助成金の募集について (2) 佐野満男基金 各種助成金の募集について (3) その他 ①令和2年度食品衛生研修会（小地域ネットワーク活動・給食ボランティア）中止のお知らせ ②八尾市社会福祉協議会地域福祉強化助成金の申請と報告について ③ボランティア・市民活動行事保険、ボランティア活動保険について
9月18日(金) 八尾商工会議所	<p style="text-align: center;">第2回 地区福祉委員長連絡協議会</p> 1. 依頼 (1) 今後の地域における健康づくり活動について (2) 「若者電話相談窓口」の開設について (3) 地区人権研修について 2. 案件 (1) 歳末募金 地域福祉活動基盤整備特別助成金の2次募集について (2) 障がい者福祉推進助成金（佐野満男基金）の2次募集について (3) その他 ①杖のプレゼントについて ②地域献血について

開催日／会場	事業内容
<p>12月18日(金) (郵送対応)</p>	<p style="text-align: center;">第3回 地区福祉委員長連絡協議会</p> <p>1. 依頼 (1) 地域福祉部3計画(素案)に対するパブリックコメントの実施について 「令和3年 年賀交礼会」の開催中止について (2) 第4次八尾市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定に係る電話ヒアリングの依頼について</p> <p>2. 案件 (1) 地区福祉委員会・小地域ネットワーク活動補助金について (2) 障がい者福祉推進助成金(佐野満男基金)について ①令和2年度の申請状況の報告 ②令和3年度の佐野満男基金の助成について (3) 令和2年度 先進地区視察研修会の中止について (4) 小地域ネットワーク活動リーダー研修会について (5) その他 ①機関紙作成に関する調査について ②ふれあい喫茶型サロンの情報提供について ③歳末募金地域福祉活動基盤整備特別助成金の第2次募集について ④「こどもの居場所づくり」助成金について ⑤令和3年度の地区福祉委員長連絡協議会 日程について ⑥コロナ対策と地区福祉委員会活動について</p>
<p>令和3年 3月19日(金) 社会福祉会館</p>	<p style="text-align: center;">第4回地区福祉委員長連絡協議会</p> <p>1. 依頼 (1) 警察活動への協力依頼について (2) 地区人権研修による人権啓発の依頼について (3) 災害時要配慮者支援事業について</p> <p>2. 案件 (1) 令和2年度地区福祉委員長連絡協議会事業・会計報告及び監査報告について (2) <補助金・助成金>令和2年度 報告・令和3年度申請について ① 地区福祉委員会・小地域ネットワーク活動補助金について ② 八尾市社会福祉協議会地域福祉強化助成金について ③ 令和3年度 障がい者福祉推進助成金(佐野満男基金)について ④ 令和3年度 歳末募金地域福祉活動基盤整備 特別助成金について (3) 小地域ネットワーク活動リーダー研修会について (4) その他 ① 令和3年度の地区福祉委員長連絡協議会 日程について ② 地特殊詐欺防止啓発物品「撃退君」について ③ 地域献血について(動画視聴)</p>

6. 社会福祉施設連絡会

市内の社会福祉法人で構成される組織で本会が事務局を担っています。高齢・障がい・児童の各分野の社会福祉法人が協働して地域福祉の推進を図ります。

開催日	場 所	内 容
令和2年 7月13日(月)	社会福社会館	第1回役員会 1. 役員改選について 2. 令和2年度総会について 3. 大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業について 4. 新型コロナを想定した避難所運営訓練について
9月14日(月)	社会福社会館	第2回役員会 1. 令和2年度総会（書面審議）について 2. 令和2年度会費について 3. 福祉施設でのコロナ対応について 4. 新型コロナを想定した避難所運営訓練について
9月下旬 書面による審議		総会 1. 令和元年度事業・決算報告及び監査報告 2. 令和2年度事業計画及び予算（案） 3. 令和2・3年度役員について
11月9日(月)	社会福社会館	第3回役員会 1. 令和2年度総会（書面審議）の結果について 2. 福祉施設でのコロナ対応について（アンケート集計） 3. 今後の事業について
令和3年 1月12日(月)	社会福社会館	第4回役員会 1. 八尾市における新型コロナウイルス感染症対策について 2. 今後の事業について
3月8日(月)	社会福社会館	第5回役員会 1. 令和3年度総会について 2. 大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業について

※その他、社会福祉施設連絡会通信、第30号（令和2年11月）を年1回発行しました。

7. 八尾市民生委員児童委員協議会

社会奉仕の精神をもって地域の福祉向上に取り組む八尾市民生委員・児童委員によって構成されている組織で、本会が事務局を担っています。

部会	内容	場所	開催日
幹事会	会議	社会福祉会館 他	6月11日(木)、9月10日(木) 10月8日(木)、11月12日(木) 2月10日(水)、3月11日(木)
企画部会	会議	社会福祉会館 他	4月9日(木)、10月8日(木) 11月12日(木)、2月10日(水) 3月11日(木)
	民生委員の日 PR活動	(中止)	
	総会		書面開催
主任児童委員部会	会議	社会福祉会館	10月8日(木)、11月12日(木) 3月11日(木)
	研修会	社会福祉会館	11月12日(木)、3月11日(木)
広報部会	会議	社会福祉会館	12月3日(月)
生活福祉部会	幹事会	(中止)	
	研修会	(中止)	
児童福祉部会	幹事会	(中止)	
	研修会	(中止)	
障がい者福祉部会	幹事会	(中止)	
	研修会	(中止)	
高齢者福祉部会	幹事会	(中止)	
	研修会	(中止)	
新任民生委員児童委員事務連絡会	事務連絡及び 説明会	市役所、他	4月1日(水)、6月1日(月) 10月1日(木)、12月1日(火) 2月1日(月)

コロナ感染症のため、予定していた会議や研修会のうち幾つかは中止した。

8. 八尾地区保護司会

犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティア団体として、犯罪や非行を未然に防ぐために、家庭・学校・地域、関係団体とネットワークを結び、更生保護活動及び犯罪予防活動を行うことを目的としている保護司会の事務局を担っています。

開催日	場所	内容
令和2年 4月28日(火)	書面による審議	総会 (1)平成31年度事業報告承認の件 (2)平成31年度収支決算報告承認の件 (3)令和2年度事業計画(案)審議の件 (4)令和2年度収支予算(案)審議の件
第2火曜日開催	社会福社会館	理事会 年10回(うち5回中止)
第4火曜日開催	社会福社会館	定例会 年9回(うち8回中止)

9. 八尾地区更生保護女性会

地域社会の犯罪・非行の未然防止のための啓発活動を行うとともに、青少年の健全な育成を助け、犯罪をした人の更生保護を目的としている更生保護女性会をサポートしています。

開催日	場所	内容
令和2年 4月23日(木)	書面による審議	総会 (1)平成31年度事業報告について (2)平成31年度決算報告について (3)平成31年度監査報告について (4)令和2年度事業計画(案)について (5)令和2年度予算(案)について
第1木曜日開催	社会福社会館	理事会 年9回(うち8回中止)
		50周年記念冊子 作成

10. 社会を明るくする運動

すべての市民が犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築くため、社会を明るくする運動に取り組んでいます。

開催日	会議名等	会議等の内容
令和2年 6月	書面による審議	<ul style="list-style-type: none"> ・第69回“社会を明るくする運動”事業報告 ・第69回“社会を明るくする運動”決算 ・第69回“社会を明るくする運動”周年事業積立金決算 ・第70回“社会を明るくする運動”実施要綱(案) ・第70回“社会を明るくする運動”予算(案) ・第70回“社会を明るくする運動”周年事業積立金予算(案)
6月～9月	社明作文コンテスト	“社会を明るくする運動”作文コンテスト 大阪府推進委員会への推薦作品数 6点
7月	啓発活動 (学校・園向け) (市民向け)	コロナ感染症拡大防止の観点から啓発活動の「学校・園向けの挨拶運動」「市民向けの啓発講演会」については中止。

11. 八尾市献血推進協議会

「愛の血液助け合い運動」として献血の普及および推進をはかる八尾市献血推進協議会の事務局を担っています。

開催日	場所	内容
令和2年 6月	書面による審議	常任委員会 (1) 補欠役員の選任について (2) 令和元年度 事業報告・収支決算について (3) 監査報告について (4) 令和2年度 事業計画(案)・収支予算(案)について
7月	書面による審議	令和2年度 総会
12月	リノアス献血会場 社会福祉会館	冬のキャンペーン 献血協力者への箱ティッシュ配布 会館利用者へのポケットティッシュ配架

(1) 月別献血実施状況一覧表

月	回数	台数	受付者数	献血者数		
				200mL 採血	400mL 採血	採血合計
令和2年 4月	15回	14台	573人	15人	484人	499人
5月	6回	5台	286人	1人	250人	251人
6月	13回	12台	683人	12人	580人	592人
7月	14回	13台	554人	7人	489人	496人
8月	10回	9台	462人	6人	383人	389人
9月	10回	9台	536人	10人	451人	461人
10月	7回	6台	301人	11人	233人	244人
11月	7回	6台	400人	6人	344人	350人
12月	11回	11台	618人	16人	524人	540人
令和3年 1月	14回	12台	480人	12人	408人	420人
2月	10回	8台	558人	6人	493人	499人
3月	7回	6台	365人	5人	321人	326人
総計	124回	111台	5,816人	107人	4,960人	5,067人

12. 研修会・交流会等 開催状況

理事・評議員をはじめ地区福祉委員会などを対象とした各種研修会を開催しております。

(1) 人権研修

	開催日	場 所	内 容
人権研修会	令和3年 3月25日(木)	社会福祉会館	講演 テーマ 「コロナ差別と地域共生」 講 師 一般社団法人部落解放・人権研究所 代表理事 谷川 雅彦 氏

(2) 地区福祉委員長連絡協議会研修

	開催日	場 所	内 容
先進地区 視察研修会		(中 止)	

(3) 小地域ネットワーク活動研修

	開催日	場 所	テーマ
食品衛生研修 会		(中 止)	
小地域ネット ワーク活動リ ーダー研修会		(資料配布のみ)	基調講演・実践報告 「コロナ禍での新たな生活様式を取り入れた地域福祉活動の実践について」

(4) 令和2年度 小地域ネットワーク活動方針の協議

コロナ感染症の拡大に伴い、小地域ネットワーク活動が中止せざるを得なくなった中、コロナ禍での各地域福祉活動の見直しや新たな方向性等について担当コミュニティワーカーが全地域と協議した。

実施時期	地域からの参加者数	内 容
令和2年 8月～9月	32 地区福祉委員会 (延べ 134 人)	<ul style="list-style-type: none"> ・前期の活動状況の聴取 ・感染予防の取り組みと地域の状況 ・小地域ネットワーク活動の説明及び課題 ・他地区での取り組み事例の紹介 ・年間活動計画の変更

(5) 給食ボランティア連絡会研修

	開催日	場 所	内 容
全体研修会		(中 止)	「食品衛生研修会」を中止し、資料を送付
交流会		(中 止)	各会から集めた献立の資料を送付

(6) ひとり暮らし老人の会連絡会(いちょうの会)研修

	開催日	場 所	内 容
会長研修会		(中 止)	年4回 開催予定

(7) 介護者(家族)の会研修

	開催日	場 所	内 容
研修会		(中 止)	
交流会	令和2年 10月27日(火)	桃林堂陌草園	「秋のつどい」 参加者 20人

13. 共同募金運動

令和2年度共同募金は、コロナ禍の中、このような時こそ「協力を呼びかけ、お互いが助け合う」共同募金運動の使命・役割が求められているとして、感染予防を徹底しながら街頭募金等の呼びかけを実施しました。

(1) 実績額

募金種別	実績額
戸別募金	6,429,030 円
法人募金	1,006,977 円
学校募金	291,940 円
職域募金	450,581 円
街頭募金（バッチ募金を含む）	365,160 円
フエキ君コラボグッズ	296,688 円
劇場版「鬼滅の刃」無限列車変×赤い羽根共同募金 コレボレーション クリアファイル	177,300 円
その他（府共同募金会への直送分を含む）	57,284 円
計	9,074,960 円
目標額	11,222,000 円
達成率	80.9%

(2) 八尾地区募金会と市内企業等との協働の取り組み

八尾地区募金会では、赤い羽根共同募金運動の幅広い世代への周知と、募金額増額に繋げるため、市内の企業である不易糊工業株式会社と協働し「八尾とっしょ。プロジェクト」に取り組みました。不易糊工業株式会社のイメージキャラクターであるフエキ君と赤い羽根共同募金のコラボグッズ（エコバッグ）を製作し、500円以上の寄付者へ贈呈いたしました。また、劇場版「鬼滅の刃」無限列車変×赤い羽根共同募金 コレボレーション企画であるクリアファイルによる募金では、MOVIX 八尾でのPRも行い、多くの募金をいただきました。

14. 歳末たすけあい運動

令和元年度歳末たすけあい運動については、下記のとおり配分を行い地域福祉の推進に寄与いたしました。

(1) 実績額

内容	実績額
本年度募金額	6,414,908 円
前年度繰越金	1,023,743 円
前年度清算金	330,581 円
利息	11 円
合 計	7,769,243 円

(2) 事業費

配分事業名称	対象者数及び配分単価	配分実績額
介護者健康診断費用補助事業	1 人 15,000 円以内×110 名	1,555,180 円
障がい者通所施設等備品購入等補助事業	1 施設 50,000 円以内×27 施設	1,033,090 円
福祉教育促進支援事業	1 校 120,000 円以内×14 校	1,638,466 円
勤労障がい者交流補助事業	年 12 回 250 名	300,000 円
地区福祉委員会特別補助事業	1 地区 5 万以内×32 地区福祉委員会	1,600,000 円
ワンペアレントファミリー交流補助事業	コロナ感染症のため実施無し。	0 円
「八尾市こども福祉新聞」の作成費用	市内小中学生に配布	232,254 円
緊急食糧等提供事業	緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった市民（原則、現物支給）	40,000 円
年末 ほこりバスターズ！事業	1 地区	1,804 円
学校支援ボランティア活動事業	6 団体	101,487 円
こどもの居場所づくり事業	1 団体	100,000 円
配分事業合計		6,602,281 円
事務費(郵送料・印刷代等)		146,600 円
事業費合計		6,748,881 円
次 年 度 繰 越 金		1,020,362 円

15. 善意銀行事業

市民の皆様からの善意（寄付）を受け付ける窓口です。頂きました善意（寄付）は地域福祉の推進に活用いたします。

(1) 金銭の部

【収入】

前年度善意銀行積立金 繰越総額	37,327,304 円
(内訳)一般分	(17,763,685 円)
佐野満男基金分	(19,563,619 円)
本年度 預託金 (18 件) 一般分のみ	8,422,696 円
合計 (A)	45,750,000 円

【支出】 一般分

本年度指定払出 (2 件) ※	12,000 円
市民後見人養成講座フォローアップ事業(5,000 円×12 人)	60,000 円
小地域ネットワーク活動地区助成金	621,721 円
小計 (B)	693,721 円

【支出】 佐野満男基金分

障がい者福祉推進助成金	
・上之島地区福祉委員会	100,000 円
障がい者ふれあい事業特別助成金	
・上之島地区福祉委員会	12,000 円
・西郡地区福祉委員会	3,000 円
災害時における障がい者理解・支援講習会助成金	
・上之島地区福祉委員会	46,000 円
小計 (C)	161,000 円
合 計 (B) + (C) = (D)	854,721 円

次年度繰越金 (A) - (D) =	44,895,279 円
(内訳)一般分	(25,492,660 円)
佐野満男基金分	(19,402,619 円)

※本年度指定払出 2 件の内訳（順不同・敬称略、複数回含む）

寄付者	指定払出先	払出金額
足立廣子	運転ボランティアグループ	2,000 円
山上佳子	運転ボランティアグループ	10,000 円
指定払出合計		12,000 円

(2) 物品の部

(一般払出内訳)

順不同・敬称略

寄付者	物 品 等
株式会社 姫野工業社 稲山 仁保 井貫 美佐男	車いす (各 1 台)
株式会社 日東	杖(500 本) ※65 歳以上で杖が必要な市民 (抽選) に提供
八尾営業部 信友会	加湿空気清浄機(2 台)
匿名 3 件	マスク、キューブミルク(43 本)

(指定払出内訳)

順不同・敬称略

寄付者	指定払出先	物 品
大阪中河内農協協同組合 南高安支部 成年部	ルフレ八尾	枝豆、若ごぼう
大阪中河内農協協同組合 八尾駅前支部 成年部	ルフレ八尾	お米
大阪中河内農協協同組合 曙川支部 成年部	ライフサポートおいばら	枝豆
	ケアハウス やまなみ	若ごぼう
大阪中河内農協協同組合 北高安支部 成年部	寿光園、ポポロの会 信貴の里	菊
日榮新化株式会社	(福) 恵生会 四季の森 (福) 愛光会 愛光園	お米券 各 10 万円分

16. 生活困窮者自立相談支援事業

生活保護に至る前の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の支援を行っています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
新規相談受付者数	63	122	36	20	18	26	40	35	42	47	52	101	602	
支援対象者数	126	212	195	186	190	177	195	205	229	251	272	285	2,523	
延べ支援回数	1,035	2,231	2,180	2,128	1,845	1,670	1,041	985	724	930	1,057	1,349	17,175	
当月終了者数	36	53	29	14	39	22	25	18	24	31	90	33	414	
支援プラン作成件数	28	10	4	10	8	8	7	9	11	9	8	9	121	
就労支援対象者数	9	2	0	1	4	0	4	3	5	3	2	3	36	
法に基づく事業等利用件数	住居確保給付金	※住居確保給付金の支給件数は別途集計												
	一時生活支援事業	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	4
	家計改善支援事業について、八尾市においては実施なし													
	就労準備支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労訓練事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自立相談支援事業による就労支援	3	0	0	0	0	0	3	2	4	2	2	1	17
その他	生活福祉資金等による貸付	13	5	0	3	1	1	2	4	4	5	2	6	46
	生活保護受給者等就労自立促進事業	1	0	0	0	3	0	3	3	2	2	2	3	19
就労者数	1	1	3	2	0	2	1	1	1	1	1	1	15	
	就労支援対象プラン作成者数	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	1	5	
	就労支援非対象プラン作成者数	1	1	2	1	0	2	1	1	1	0	0	10	
	プラン作成者以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
増収者数	1	2	2	0	0	0	2	1	0	0	0	4	12	
	就労支援対象プラン作成者数	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	4	
	就労支援非対象プラン作成者数	0	2	2	0	0	1	1	0	0	0	2	8	
	プラン作成者以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(新規相談受付者の性別・年代別 集計)

	男性	女性	その他
10代	2	3	0
20代	28	24	0
30代	55	52	1
40代	67	81	0
50代	82	64	0
60代	54	32	0
70代	25	14	0
80代	3	7	0
90代	1	1	0
不明	4	2	0
合計	321	280	1

(2) おとなの居場所づくり事業「お茶のま」

参加者と共に、一人ひとりが安心して過ごせる居場所をつくり、多様な生き方を支援し、自己肯定感を取り戻す人間関係を育む環境と文化を共に創造することを目的として、おとなの居場所づくり事業「お茶のま」に取り組んでいます（会場は「café ふらここ」レンタルスペース）。

※令和2年度はコロナ感染症のため中止しました。

17. 新型コロナウイルス感染症対応に伴う生活困窮者支援について

(1) 新型コロナ特例貸付（生活福祉資金）

○相談件数

来所	電話	郵送	計
7,817	2,676	1,602	12,095

○申請件数

(件)

	緊急小口資金	総合支援資金	総合支援資金 【延長】	総合支援資金 【再貸付】	月別合計
4月	411	36			447
5月	621	377			998
6月	468	431			899
7月	339	490	22		851
8月	196	158	605		959
9月	212	228	471		911
10月	154	167	117		438
11月	79	114	163		356
12月	121	111	198		430
1月	109	83	53		245
2月	208	152	110	408	878
3月	283	257	76	859	1,475
総合計	3,201	2,604	1,815	1,267	8,887

(2) 住居確保給付金

○相談件数

来所	電話	計
2,249	8,216	10,465

○申請件数

	当初申請	延長	再延長	再々延長	再支給	月別件数
4月	16					16
5月	98					98
6月	97					97
7月	33	12				45
8月	18	81				99
9月	19	81				100
10月	14	26	11			51
11月	4	10	72			86
12月	6	15	54			75
1月	9	10	19	5		43
2月	7	2	8	23		40
3月	15	4	12	16	31	78
合計	336	241	176	44	31	828

18. 大阪府生活福祉資金貸付事業（新型コロナ特例貸付除く）

大阪府社会福祉協議会からの受託事業として、低所得者、障がい者、高齢者世帯の自立支援策として、相談・貸付事業を行っています。

（1）貸付事業報告（令和2年度）

		申 請		貸 付	
		件数	金額（円）	件数	金額（円）
生活福祉資金		32	21,381,500	32	19,259,000
	生業を営むために必要な経費	0	0	0	0
	技能習得に必要な経費	3	3,298,000	3	3,298,000
	住宅の増改築などに必要な経費	0	0	0	0
	福祉用具等の購入に必要な経費	0	0	0	0
	障がい者用自動車の購入に必要な経費	1	1,850,000	1	1,850,000
	中国残留邦人等の年金 保険料追納に必要な経費	0	0	0	0
	療養に必要な経費	0	0	0	0
	介護サービス等を受けるために 必要な経費	0	0	0	0
	災害を受け自立のために臨時に 必要な経費	0	0	0	0
	冠婚葬祭に必要な経費	0	0	0	0
	住居の転居、給排水設備等の設置必 要な経費	0	0	0	0
	就職などの支度に必要な経費	0	0	0	0
	日常生活上一時的に必要な経費	0	0	0	0
	教育支援資金	28	16,233,500	28	14,111,000
緊急小口資金		9	900,000	8	775,000
総合支援資金		8	3,900,000	6	2,850,000
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
	生活支援費	0	0	0	0
臨時特例緊急つなぎ資金		0	0	0	0
生活復興支援資金		0	0	0	0
総 合 計		49	26,181,500	46	22,884,000

* 不動産担保型生活資金については、府社協に2件つないでいます。

19. 権利擁護センター

(1) 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業では、認知症や知的障がい、精神障がい等によって判断能力の不十分な方が地域で安心して暮らすことが出来るように下記の支援を行います。

福祉サービス等の利用援助	福祉サービス等を利用するために必要な手続きや利用料金の支払いを代理で行います。
金銭管理サービス	預貯金の出し入れ、公共料金や家賃等の支払い、年金等の受け取りを代理で行います。
書類等預かりサービス	預貯金通帳や証書等重要書類や印鑑等をお預かりし、金融機関の貸金庫で保管します。

①契約締結件数

(単位：件)

事項	対象者				合 計
	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	
新規契約者数	10	5	13	0	28
終了者数	10	3	4	0	17
実利用者数 (令和3年3月末日現在)	36	44	61	0	141

②生活支援員活動件数（契約後活動件数）

(単位：件)

事項	対象者				合 計
	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	
総活動件数	740	1,419	2,116	0	4,275
うち生活保護受給者分	575	1,076	1,660	0	3,311

③訪問相談件数（契約前の訪問相談件数）

（単位：件）

対象者 事項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	不明	合計
訪問件数	42	12	48	1	0	103

④相談援助件数（問い合わせ・相談援助件数）

（単位：件）

対象者 事項	認知症高齢者 等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	不明	合計
援助件数	1,067	1,265	1,971	3	0	4,306

(2) 市民後見人推進事業

弁護士などの専門職後見人に代わって、住民同士の助け合い活動として、市民後見人を養成しています。

	学習内容・テーマ	開催日（実施日）	場所
①	令和 2 年度市民後見人養成講座オリエンテーション	7/27（月）、8/8（土）	大阪社会福祉指導センター
②	令和 2 年度市民後見人養成講座基礎講習（4日間）	8/22（土）、9/5（土） 9/19（土）、10/17（土）	大阪社会福祉指導センター 大阪府社会福祉会館
③	令和 2 年度市民後見人養成講座実務講習（7日間）	11/14、11/28、12/12、1/9、 1/30、2/13、2/27 の（各土曜日）	大阪府社会福祉会館 大阪社会福祉指導センター
市民後見人養成講座修了者数		5 名	
市民後見人バンク登録者数（令和 3 年 3 月末日現在）		26 名（令和 2 年度 養成講座修了者は含まず）	
専門相談の開催		22 回	
市民後見人活動実践報告		令和 3 年 3 月 18 日 枚方市社協	

(3) 法人後見推進事業

本会が法人として認知症や知的障がい・精神障がい者等、判断能力が不十分な方々の成年後見制度の利用を支援します。

(単位：件)

事項	対象者			合計
	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	
成年後見等受任件数 (令和 3 年 3 月 31 日現在)	2	0	1	3

(4) 成年後見制度利用促進事業（新規）

成年後見制度の利用促進に関する法律に基づき、八尾市における成年後見制度の利用促進や市民後見人等の支援・広報・相談等の機能をもつ権利擁護支援の「地域連携ネットワーク」の中核となる機関として、市役所・各関係機関との「連絡会」や「ワーキング会議」を設置し、利用者を「チーム」で見守る仕組みをつくりました。

具体的には、三士会（大阪弁護士会、大阪司法書士会、公益社団法人大阪社会福祉士会）協力による「成年後見制度に関する個別相談会」の開催をはじめ「権利擁護支援にかかる共通シート」や「権利擁護センターパンフレット」を作成しました。

また、成年後見制度における「市民後見人」活動支援では、市民後見人「バンク登録者数」・「活動受任者数」ともに大阪府下で最も多くなっています。

会議名	回数	開催日
成年後見制度利用促進連絡会	2回	令和2年7月30日、令和3年3月22日
ワーキング会議	9回	令和2年6月25日、8月28日、9月24日 10月22日、11月25日、12月24日 令和3年1月27日、2月18日、3月2日

○成年後見制度に関する個別相談会の開催

- ・専門職の弁護士、司法書士、社会福祉士による市民向け相談会を新たに開催

実施月	実施日	相談者数
令和2年10月	第2、第4 金曜日	4組
12月	第2、第4 金曜日	4組
令和3年2月	第2、第4 金曜日	4組

（偶数月の第2・4金曜日に予約制で開催 1回2組まで）

○その他の活動

分類	内容
講座の開催	令和3年3月17日 八尾市役所納税課職員向け
関係機関との連携	共通シートの作成 (関係機関との連携、役割分担に活用)
広報・啓発活動	権利擁護センター（愛称 ほっとネット）のパンフレットの作成
他市への視察・活動交流	大阪市後見支援センター、東大阪市社協、茨木市社協

20. 生活支援コーディネーター

高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、ささえ合いの仕組みづくりを推進しています。

(1) 地域資源の把握

①やおお地域資源MAPの更新 (各中学校区単位で作成)	インターネット用 (随時更新) 紙面用 (年2回更新)	
②地域活動等への参画	地域資源の状況を把握するため、地域活動等に参画した。	計 17 回

(2) 地域資源の開発

①開発へとつながる支援	相談対応：68回 事前打ち合わせ：4回	計 72 回
②SC研修会・担当者会議への参加		計 17 回

(3) 関係者によるネットワークの構築

①高齢介護課との打ち合わせ		計 5 回
②協議会の開催支援	第1層協議体：1回 (書面開催) 第2層協議体設置・開催に向けた相談等：28回	計 29 回
③関係機関の会議出席	地域包括支援センター関係：6回 地域ケアケース会議：11回 その他関係機関会議：33回	計 50 回
④SCの取り組み等説明		計 3 回

(4) 生活支援や介護予防の担い手の養成

①ワンコイン生活サポート事業	サポーター交流会予定するも、中止	
②啓発事業	シルバーリーダー養成講座事業との連携、開催支援	計：2 回

注：SC：生活支援コーディネーター

21. シルバーリーダー養成講座

※従来の一般コース・上級コースについては、コロナ感染症のため実施せず。

講座内容	実施日	参加人数
特別講座 「コロナ禍で活用できる高齢者のためのインターネット術」	令和3年 ①3月5日(金) 午後2時～3時 ②3月6日(土) 午後2時～3時	①参加者18名 ②参加者20名

22. 市民介護予防推進員（介護予防サポーター）

(1) 登録人数 120人（令和3年3月31日現在）

(2) 活動内容

依頼元	高齢介護課	その他行政	地域包括支援センター	認知症地域支援推進員	やおオレンジカフェ	高齢者ふれあいサロン	合計
延人数	112人	0人	1人	0人	0人	0人	113人

（依頼後中止となり、活動に至らない数は除く）

23. 高齢者ふれあいサロン運営支援

(1) 登録数 6か所（令和3年3月31日現在）

(2) 生活支援コーディネーターによるアンケート実施 各1回

24. ボランティアセンター

ボランティア活動の企画・調整拠点として、ボランティアの登録、紹介（コーディネート）、相談、講座の開催、ボランティア保険の取扱いなどを行っています。

(1) 講座開催状況

ボランティアお試し講座、ボランティア体験プログラム、ふれあいフェスタ、傾聴ボランティア講座、災害ボランティア講座、精神保健福祉ボランティア講座、以上の6つの講座については、コロナ感染症のため全ての講座が中止となりました。

NO	講座名(開催期間)	日数	施設実習	申込数	参加者	延人数
1	ボランティアお試し講座	—	—	—	—	—
2	ボランティア体験プログラム3か月間	—	—	—	—	—
3	ふれあいフェスタ	—	—	—	—	—
4	傾聴ボランティア講座	—	—	—	—	—
5	災害ボランティア講座	—	—	—	—	—
6	精神保健福祉ボランティア講座	—	—	—	—	—

(2) ボランティア活動登録者数(令和3年3月31日現在)

グループ	人数
①八尾市ボランティア連絡会	447
②給食ボランティアグループ	392
③八尾福祉プラットホーム登録グループ	754
④その他のグループ	36
個人登録ボランティア	81
合 計	1,710

○以下内訳

【①八尾市ボランティア連絡会】	
グループ名	人数
音訳グループ コスモス	25
八尾点訳奉仕 野菊の会	16
ひまわりの会	31
つくしの会	15
明るい社会づくり運動	
Y・K ホットフォーラム	68
八尾市手話サークル「どんぐり」	22
いきいき歌体操グループ	30
手づくり やさしい手	9
親と子のいんた～ねっと YAO	18
八尾手話サークル「みどり」	29
大阪府シルバーアドバイザー	
八尾・柏原	16
運転ボランティアグループ	39
子どもと遊びのねっとわーく八尾	26
八尾市ボランティア教育振興会	27
八尾傾聴 えくぼ	53
花水木の会	23
合 計	447

【②給食ボランティアグループ】		
地区	グループ名	人数
長池	たんぽぽの会	33
大正北	味和会	38
南山本	さくらの会	41
用和	コスモスの会	15
久宝寺	かきつばたの会	33
高安	ふれあい山の手	16
志紀	ボランティアグループ志紀	19
高砂	すずらん会	5
西山本	福寿草の会	22
上之島	もみの木会	22
高美南	ヒューマン安中	14
南高安	母の木会	27
竹渕	竹の会	9
東山本	ハマナス会	20
西郡	ひまわりの会	12
曙川	ボランティア 曙川	24
曙川東	ボランティア あけひが	42
合 計		392

【③八尾福祉プラットフォーム登録グループ】

グループ名	人数
グループ まほろば	21
手話サークル フレンド	54
人形劇団 ミックスジュース	7
NPO 法人 コミュニティワーク	34
オカリナ・アンサンブル・カトレア	21
八尾マジック同好会	9
ハーモニカ 風音	14
河内銀友会	10
ボランティア芸能「河内連」	15
GOGO 会	8
犬の家 アッシュ・ヴィー	24
大正琴 やお	6
八尾・まつり家会	37
阿波おどり連 すばる	12
河内雅会	27
創作舞踊 翔の会	14
ひとみ会	15
和太鼓クラブ 臥龍	11
河内昭和音劇団	8
バルーン やお	18
八尾市 ほほえみ	28
はなももクラブ	8
八尾絵本の読み聞かせ「絵本ライブ」	34
健康子育て支援団体 すまいる	14
R i p p l e	2

グループ名	人数
八尾市ディスコン協会	55
人形劇サークル ダックス	4
フラ・ヴィーナス	9
大正琴 友輝会	5
いちご会	11
ウクレレハウス	21
M u s i k a (ムシカ)	3
ポケットハウス	6
JA 大阪中河内八尾地区ふれあい会	10
華の会	6
ハーモニカクラブ「ひびき」	7
八尾マジックタイム絆	4
JA 大阪中河内女性会「おはなしぽん」	11
ぼこの会	6
桐の会	19
アロハ・フラ・スタジオ	29
絵本のじかん	6
いやしの会	21
おりがみの会	10
ゆうゆうの会	18
美花サークル	13
健寿会	15
「よさこい河内連」緑ヶ丘サークル	8
八尾市ウエルネスダーツ協会	6
合 計	754

【④その他のグループ】

グループ名	人数
いちちょうの会	23
介護者の会	13
合 計	36

(3) ボランティア活動コーディネート件数

施設等 月	高齢者	障がい者 (児)	児 童	地域活動	その他	合 計
令和2年 4月	0	0	0	0	0	0
5月	2	2	0	0	0	4
6月	10	1	0	0	1	12
7月	7	1	1	2	0	11
8月	3	1	0	0	0	4
9月	9	1	0	0	0	10
10月	12	3	2	0	0	17
11月	10	1	0	0	0	11
12月	3	0	0	0	0	3
令和3年 1月	4	0	0	0	0	4
2月	2	0	0	0	0	2
3月	5	0	0	8	1	14
合 計	67	10	3	10	2	92

25. 福祉有償運送事業（移送サービス）

年	月	延べ利用者数（人）	延べボランティア数（人）
令和2年	4	コロナ感染症のため 運休	
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10	56	46
	11	61	50
	12	47	46
令和3年	1	40	36
	2	コロナ感染症のため 運休	
	3	43	50
合 計		247	228

利用登録者数（人）	339
-----------	-----

26. 災害ボランティアセンター関係

開催日	場 所	内 容	参加者
令和2年 7月20日（月）	八尾市立南木の 本防災体育館	大阪府災害派遣福祉チーム（大阪DWAT）訓練 福祉施設連絡会、八尾市社協のオブザーバー参加	大阪府、DWAT 八尾市、他

27. ファミリー・サポート・センター事業

(1) 活動内容別集計・コーディネート件数・会員登録状況

活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比
保育施設への送り	0	0	0	9	20	24	1	12	10	0	1	5	82	3.6%
保育施設の登園前の預かり及び送り	2	4	8	8	9	12	17	19	19	16	19	18	151	6.6%
保育施設の迎え及び帰宅後の預かり	1	0	4	10	3	0	9	3	1	1	1	7	40	1.7%
保育施設の迎え及び自宅送り	0	6	10	19	23	35	13	32	30	17	20	18	223	9.7%
小学校登校前の預かり及び送り	0	0	20	24	16	25	23	18	17	8	6	21	178	7.7%
学童の放課後の預かり	0	0	8	1	0	2	0	2	2	2	4	2	23	1.0%
放課後児童室の迎え及び帰宅後の預かり	27	28	76	79	48	71	73	69	77	59	61	61	729	31.7%
放課後児童室からの帰宅後の預かり	0	0	0	0	0	0	0	1	2	11	6	9	29	1.3%
子どもの緊急時の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
子どもの習い事等の場合の援助	2	0	3	7	7	9	16	17	26	19	20	40	166	7.2%
保育所・学校等休み時の援助	14	10	1	0	1	1	0	1	6	7	1	9	51	2.2%
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	13	9	20	27	25	32	34	26	32	38	37	44	337	14.7%
保護者等の求職活動・冠婚葬祭による外出の援助	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	6	0.3%
他の子どもの学校行事の場合の援助	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	3	0.1%
保護者等の外出の場合の援助	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	5	0.2%
保護者等の病気、その他の急用の場合の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
公共施設での講演会やコンサート開催時の一時保育活動(下段派遣)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	11	17	0.7%
その他	2	2	14	19	11	17	20	23	21	39	45	44	257	11.2%
合計	62	59	166	205	163	228	208	229	243	217	223	294	2,297	100.0%

コーディネート件数 (回)

事前打ち合わせ(時間外)	90(10)
複数預かり(兄弟含む)	387
入会面接(依頼会員)	55
退会手続き	54

登録会員数 (人)

依頼会員	736
援助会員	281
両方会員	50
合計	1,067

(2) 講座・研修会及び会員交流会開催状況

①講座・交流会等

内 容	回数
更新講座	7 回
サブリーダー会議	4 回
必須研修	4 回
テーマ 「年齢に応じた起こりやすい症状や手当」	1 回
テーマ 「家庭における乳幼児の事故防止」	1 回
テーマ 「子どもの発達と事故予防」	1 回
テーマ 「災害時の乳幼児支援」	1 回
援助会員養成講座(後期:4日)	1 回
援助会員フォローアップ講座	4 回
テーマ 「子どもの病気と看病の仕方」	1 回
テーマ 「子どもの食生活」	1 回
テーマ 「気になる子どもの行動や関わり」	1 回
テーマ 「子どもの生活へのケアと援助」	1 回
会員交流会	1 回
子育て交流会・子育て講座・出張講座・事例発表会・依頼会員登録会	1 回

参加者数 延べ334名

28. 老人福祉センター

高齢者の生きがいがづくりや健康増進、会員交流を図るため、同好会活動をはじめ、市民が参加しやすい老人福祉センターの運営に取り組みました。

緊急事態宣言等が発令以降、4月～9月までは老人福祉センターが休館となり各同好会の活動ができませんでしたが、10月からは、利用人数や活動内容を制限（カラオケやダンスなど）しながら活動をつづけました。なお、再開後の施設利用については、コロナ感染症予防のため、検温、手指の消毒、三密の回避に努めています。

(1) 利用状況（同好会会員を含む）

(単位：人)

月	利用人数	月	利用人数
令和2年 4月	0	令和2年 10月	1,546
5月	0	11月	1,333
6月	0	12月	1,089
7月	0	令和3年 1月	800
8月	0	2月	1,156
9月	0	3月	1,484
		合 計	7,408

(2) 同好会活動状況

(単位：人)

同好会名	年間人数	同好会名	年間人数	同好会名	年間人数
書 道	596	ダンス	0	バンパー	1,728
華 道	159	手 芸	239	短 歌	0
茶 道	0	俳 句	98	八老劇団	133
詩 吟	0	謡 曲	84	カラオケ	0
将 棋	2,544	舞民踊	75	パソコン	375
囲 碁	1,314	民 謡	0	誕生会	0
コーラス	0	水彩画	63		
合 計					7,408

(3) 市民向け公開講座

【第1回】(介護予防)

- ① 日 時 令和3年1月28日(木) 午後1時～午後2時
- ② 講 師 オフィスマカサ代表 長野 ゆか 氏
- ③ テーマ 「楽しく書き進める。初めてのエンディングノートセミナー」
- ④ 参加者 9名

【第2回】(介護予防)

- ① 日 時 令和3年1月29日(金) 午前10時～午前11時
- ② 講 師 大井 操子
- ③ テーマ 「ストレッチを取り入れたフラダンス」
- ④ 参加者 14名

(4) ひまわりカフェ

コロナ感染症のため、中止となりました。

(5) 小学生との世代間交流会

コロナ感染症のため、中止となりました。

29. 心配ごと相談事業

(4月～9月は中止、10月以降の集計です。)

相 談 内 容	人 数	相 談 内 容	人 数
生計	3	人権・法律	1
年金	0	財産	2
職業・生業	1	事故	0
住宅	1	児童福祉・母子保健	0
家族	15	教育・青少年	0
結婚	0	心身障がい者(児)福祉	0
離婚	3	母子福祉・父子福祉	0
健康・衛生	1	高齢者福祉	5
医療	0	苦情	2
精神・衛生	2	生活困窮	3
その他	7	近隣	2
合 計			48

30. 社会福祉・障がい者団体助成金

八尾市の補助金に基づき、地域福祉の推進や当事者団体活動への助成を行っています。

団体名	助成金額
八尾地区保護司会	365,580 円
八尾市母子寡婦福祉会	232,830 円
ふたば里親会	30,000 円
八尾市原爆被害者の会	72,000 円
八尾市肢体不自由児（者）父母の会	38,016 円
八尾市身体障害者福祉会	1,252,132 円
八尾市聾者福祉会	710,000 円
八尾視覚障がい者福祉協会	877,500 円
八尾市障がい児者問題協議会	400,000 円
八尾市障害者団体連合会	400,000 円
八尾市献血推進協議会	350,000 円
八尾地区募金会	100,000 円
八尾市社会福祉協議会社会福祉施設連絡会	50,000 円
八尾市介護者（家族）の会	50,000 円
八尾市ひとり暮らし老人の会連絡会（いちょうの会）	0 円
八尾市ボランティア連絡会	500,000 円
合 計	5,428,058 円

3 1. 福祉機器等の貸出

車いすの貸出をはじめ高齢者疑似体験セットなどの貸出を行い、体験型の福祉教育の普及をおこなっています。

貸出物品（種類）	延貸出数
車いす	380
点字板	50
白杖	10
アイマスク	10
高齢者疑似体験セット	8
ハンズフリーマイク	9
段差セット	2

3 2. 会議室等利用状況

八尾市立社会福社会館の会館管理業務を市より受託しており、その一環で会議室等の貸部屋を行っています。令和2年度は9月末まで会議室等の貸し出しは中止となりました。また、10月以降も感染症対策を徹底し、「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を策定し、これに基づき、会議室の利用人数や活動内容の制限をしながら利用いただきました。

年月	在宅福祉サービスネットワークセンター			社会福社会館
	福祉団体	その他	合計	
令和2年4月	コロナ感染症のため貸出中止			
5月				
6月				
7月				
8月				
9月				
10月	20	18	38	229
11月	24	12	36	206
12月	25	4	29	209
令和3年1月	12	5	17	224
2月	10	5	15	161
3月	19	12	31	250
合計	110	56	166	1279

33. 認定こども園（おひさまこども園）の運営

おひさまこども園は、利用定員を90名から125名に拡大し、受け入れ園児も4歳児までとしました。また、職員体制については、配置基準を確保するとともに、シフト体制や研修等の保障に必要な人員を配置し、質の高い教育・保育の提供に取り組みました。さらに、地域子育て支援拠点事業として「さんさんひろば」を開設し、地域の子育て世帯に対する支援に取り組みました。

この他、コロナ感染症に対する感染予防対策として、運動会や生活発表会などが中止となりましたが、日々の消毒など看護師を中心に保護者の協力もいただきながら取り組んでおります。

また、予定していた民生委員児童委員による「はとぼっぼ」などへの支援や地域の様々な団体への支援については実施できませんでしたが、「さんさんひろば」については10月以降、人数を制限しながら交流事業をはじめ子育て相談や子育てに関する情報提供、講演会等を実施しました。

(1) 定 員 ※令和2年度は0歳児～4歳児までの利用定員125人で運営

	1号認定児童	2号認定児童	3号認定児童	計
0歳児	—	—	15	15
1歳児	—	—	20	20
2歳児	—	—	20	20
3歳児	8	27	—	35
4歳児	8	27	—	35
計	16	54	55	125
5歳児 (令和3年度 より受入)	8	27	—	35
計 (令和3年度)	24	81	55	160

(2) 在園児数

	1号認定		2号認定		3号認定			計
	3歳児	4歳児	3歳児	4歳児	2歳児	1歳児	0歳児	
4月1日	7	7	27	25	20	20	15	121
5月1日	7	7	27	25	20	20	15	121
6月1日	7	7	27	25	20	20	15	121
7月1日	7	7	27	26	20	20	15	122
8月1日	7	8	27	25	20	20	15	122
9月1日	7	8	27	25	20	20	15	122
10月1日	7	8	27	25	20	20	15	122
11月1日	7	8	27	25	20	20	15	122
12月1日	7	8	27	25	20	20	15	122
1月1日	7	8	27	25	20	20	15	122
2月1日	7	8	27	25	20	20	15	122
3月1日	7	8	27	25	20	20	15	122

(3) 職員体制 (令和3年3月31日現在)

職種等	人数
園長	1
主幹保育教諭	2
保育教諭等	42
看護師	1
その他	3

(4) 令和3年度の園児募集と入園児数

	1号		2号		3号	
	募集人数	入園児数	募集人数	入園児数	募集人数	入園児数
0歳児	—	—	—	—	15	15
1歳児	—	—	—	—	5	5
2歳児	—	—	—	—	1	1
3歳児	8	8	7	7	—	—
4歳児	0	0	0	0	—	—
5歳児	0	0	2	1	—	—
計	8	8	9	8	21	21

<募集と入園決定>

1号認定児

入園申込書等配布 令和2年 9月1日(火)～令和2年 9月30日(水)
 申請受付 令和2年10月1日(木)～令和2年10月 6日(火)
 入園決定 令和2年10月9日(金)
 応募者多数により、本園で抽選により決定

2・3号認定児

申込書等配布 令和2年10月1日(木)以降 随時配布
 4月入園申請受付 令和2年11月2日(月)～令和2年11月12日(木)
 入園決定 令和3年 2月8日(月)
 八尾市子育て支援課の利用調整により決定

(5) 行事等の実施状況 ※コロナ感染症のため中止、延期した行事あり。

月	内 容
4月	入園式(1日) 4月8日から休園
5月	5月31日まで休園
6月	検尿、定期健康診断(24日)
7月	七夕のつどい(7日) 夏まつり(9日～16日) 終業式(20日)
8月	1号認定児自由登園日(27日)
9月	始業式(1日) 敬老の日のつどい(中止)
10月	歯科検診(1日) 環境教育出前講座(8日) 交通安全指導(15日) 幼児バス遠足(21日) 乳児徒歩遠足(22日) 視力検査(22・23日) 聴力検査(28日) 運動会(中止)
11月	定期健康診断(4日) 3歳児保育参観(11日) 4歳児保育参観(12日) 自衛消防訓練(13日) やきいも(19日)
12月	クリスマス会(23日) 終業式(24日)
1月	始業式(8日)
2月	節分(2日) 生活発表会(19・20日)
3月	修了式(24日)

毎月 誕生会・発育測定・避難訓練(全園児)

(6) 病児保育(体調不良児対応型)利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
4	6	10	14	7	14	15
11月	12月	1月	2月	3月		計
7	9	6	11	9		112

(7) 一時預かり(一般型)の利用者数(人) ※コロナ感染症のため利用を制限した

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
1	0	34	55	44	61	62
11月	12月	1月	2月	3月		計
66	60	49	56	66		554

(8) 休日保育の利用状況(人) ※コロナ感染症のため利用を制限した

4月	5月	6月	7月		8月	9月	10月
0	0	0	6		4	5	4
11月	12月	1月	2月		3月		合計
7	2	5	4		4		41

(9) 園見学の状況(組数) ※コロナ感染症のため受け入れを制限した

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
0	0	0	0	0	0	30
11月	12月	1月	2月	3月		計
24	0	0	0	0		54

(10) 職員研修の実施状況

※コロナ感染症のため4・5・6・2月は研修会の実施はなかった

月	研修内容
7月	幼児教育研修(1人) 保育のための基本講座(1人) 特別支援教育研修 A(1人) 幼児教育研修〈ミドルリーダーステージ研修〉 (1人) 食育研修(1人)
8月	安田式体育遊びWEB研修会(2人)
9月	幼児教育研修(1人) 幼児教育研修特別支援教育・保育研修(1人) 保育士等キャリアアップ研修(1人)
10月	事例研修ポートフォリオ作成(1人) 特別支援教育・保育ゼミ(1人)
11月	保育と講演(3人) 幼児教育研修(2人) 保育士等キャリアアップ研修(2人) 大阪府幼児教育推進フォーラム(1人)
12月	保育士等キャリアアップ研修(2人) 幼児教育研修(1人)
1月	市町村研修ビデオ視聴オンライン研修(3人)
3月	幼・保・こ・小合同研修会オンライン研修(1人)

(11) 地域子育てつながりセンター事業「さんさんひろば」の運営

①年齢別ひろばの実施状況（令和2年8月から実施）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1歳まで					13	15	19	30	25	17	13	16	148
2歳まで					9	10	19	14	14	10	14	18	108
3歳まで					12	18	19	13	12	8	0	0	82
3歳以上					2	1	7	5	3	2	1	4	25
就学前					0	0	0	0	0	0	0	0	0

※コロナ感染症のため4月～7月は中止

②その他の活動

子育て相談については年齢別ひろばの活動中や午後の時間帯を活用して、電話や対面での相談を受けるようにしました。また、さんさんひろば内で、パンフレットを配架したりポスターの掲示をしたりしながら子育てに関する様々な情報提供を行いました。

子育てに役立つ講演会やイベントについては年間計画に沿って毎月実施する予定でしたが、コロナ感染症のため、8月・10月・11月・3月の4回の実施となりました。